

類別及び一般的名称： 器 21 内臓機能検査用器具 再使用可能な尿流量計 36337000
一般医療機器 （特定保守該当）
販 売 名： ウロパワー201

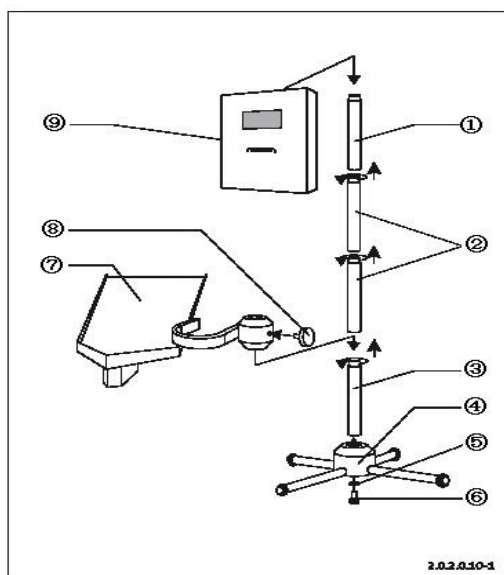
【警告】

- ◆ 湿気から機器を守ること。機器内部に湿気がある場合は使用しないこと。
- ◆ 操作担当者及び患者の安全のため、純製の付属品のみを使用すること。
- ◆ 使用電源の電圧が機器の裏面にある表示と一致しているかを確認すること。
- ◆ 正しい周波数を設定して使用すること。
- ◆ 本機器に欠陥があると疑われる場合や確認された場合、公認のサービス担当者によって検査を受けるまでは使用を停止すること。
- ◆ 適切な保守が実施されていない場合は使用を停止すること。
- ◆ トランスデューサーの洗浄には化学物質や洗浄剤を用いないこと。
- ◆ この機器は滅菌しないこと。

【禁忌・禁止】

- ◆ 可燃性のガスが発生する場所では使用しないこと。（爆発の危険性がある）
- ◆ 機器の外装をはずさないこと。（電気ショックの恐れがある）改造しないこと。
- ◆ 機器設定と異なる電圧を使用しないこと。（機器が破壊してしまう恐れがある）
- ◆ ケーブルに損傷のある場合や外装に欠陥がある場合は、機器を使用しないこと。（感電の恐れがある）

【形状・構造等】



- ①スタンド上部、キャップ付き
- ②スタンド中間部
- ③スタンド下部、ねじ山 M10 付き
- ④固定 4 脚のベース
- ⑤ばねワッシャーA10
- ⑥八角形スクリーンM10 x 30
- ⑦尿受け付トランスデューサー
- ⑧取手ハンドル M10 x 30
- ⑨ウロパワー基本ユニット

【作動原理】

尿受けで受けた患者の尿を、尿受け下部にある計測部に流入するように集める。尿流量は 1 秒間に排出される尿の重量を計測することによって算出される。計測された重量はトランスデューサーにおいて電気信号になり、基本ユニットに送られる。基本ユニットでは、受け取ったデータを分析し、排尿時間、正味排尿時間、最大尿流到達時間、最大尿流量率、平均尿流量率、総排尿量を結果として印字する。

**【使用目的、効能又は効果】

尿流量の測定に用いる。
再使用可能な尿流量計：正常排尿時又はカテーテル導入時に尿流量又は尿量を直接的又は間接的に測定する装置をいう。測定法には、機械的測定、電気的測定又はこれらの併用が用いられている。本品は単回使用ではない（*）

【品目使用等】

測定範囲	測定量	0-7, 200ml
	最大流量	60ml/sec
	測定時間	0-120 秒
許容誤差	0-30ml/sec	±10%

【操作方法又は使用方法等】

1. 機器の外装に損傷や汚れがないか確認する。
2. 機器と電源の、電圧と周波数が一致しているかどうか確認する。
3. 基本ユニットの AC 電源コネクタに電源コードを接続しプラグをコンセントに接続する。
4. カード挿入の指示が出たら、カードを入れる。
5. 測定準備完了の表示が出たら排尿を開始する。
6. 測定結果が印刷されたカードを抜き取る。
7. きれいな水のみでトランスデューサーを洗い流す。
8. 電源コードを抜く。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用上の注意】

1. 熟練した者以外は機器を使用しないこと。
2. 機器を設置するときには次の事項に注意すること。
 - (1) 水がかからない場所に設置すること。
 - (2) 化学薬品の保管場所や可燃性のガスが発生する場所を避けること。
 - (3) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
 - (4) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
 - (5) 電源、周波数と電圧が正しく供給される場所を選ぶこと。
3. 機器を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) 機器の外装に機能不全となるような損傷や汚れがないこと。
 - (2) すべてのコードの接続が正確でかつ完全であることを確認すること。
 - (3) スイッチ類の接触状況、機器の固定位置等の点検を行い、機器が正確に作動することを確認する。
4. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (2) 機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の動作を止めるなど適切な措置を講ずること。
 - (3) 機器に患者が触れることのないように注意する。
5. 機器の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) コード類の取り外しに際してはコードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと。
 - (2) 機器内に水分が入らないように注意しながら、決められた濃度の消毒液をしみ込ませた柔らかい布で汚れをおとすこと。
 - (3) 保管場所については次の事項に注意すること。
 - 湿気が多く結露が生じる場所を避けること。
 - 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気等により、悪影響の生じる恐れがないこと。
 - 傾斜、振動、衝撃等の影響がなく安定していること。
 - 化学薬品等の保管場所やガスの発生する場所を避けること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間】

機器の保管場所は、次の点に注意すること。

- (1) 水がかからない場所に設置すること。
- (2) 化学薬品の保管場所や可燃性のガスが発生する場所を避けること。
- (3) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそ

れのない場所に設置すること。

- (4) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。

【保守・点検に係わる事項】

1. 機器洗浄
 - (1) 電源ケーブルを電源から抜く。
 - (2) 基本ユニットは、薄い消毒液を含ませた柔らかい布で表面をきれいに拭く。消毒液の濃度はその製造元の指示に従うこと。機器内には水分が入り込まないように注意する。
 - (3) トランスデューサーは、きれいな水で洗い流す。化学洗剤等は用いないこと。必要があれば、尿受け及びはねよけを取り替える。この際、保護手袋を使用すること。
2. 保守点検は、次の点に注意すること。
 - (1) 定期点検を必ず行うこと。（病院の技術担当者によるもの、年1回。製造元の訓練を受けた技術者による保守サービス、最短で2年間隔）
 - (2) しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること。
3. 機器は絶対に滅菌しないこと。
4. 故障したときは勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は専門家に任せること。
5. 機器は改造しないこと。

【包装】1セット／箱

* 【製造業者又は製造販売業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社アステック

住所：茨城県つくば市東新井 14-3

電話：029-855-2866

製造業者：W. O. M. ワールド オブ メディシン

W. O. M World Of Medicine AG

国名：ドイツ